



市民の皆さまへ

新型コロナウイルスの感染状況により、本誌に掲載されている行事・イベントについて開催予定が変更になる場合があります。市や主催者HPなどで最新の情報をご確認ください。

武雄市図書館・歴史資料館20年のあゆみ(表紙・上記写真)

平成12年10月1日、武雄市図書館・歴史資料館は開館しました。愛称は「エポカル武雄」。21世紀にふさわしい精神的・文化的な活動の場として図書館と歴史資料館の融合施設が誕生したのです。その後、新しいスタイルの図書館として、様々なライフスタイル・ステージに合わせた居心地のいい場に生まれ変わり、全国から注目を集めました。開館20周年を記念して、これまでのあゆみを振り返る展覧会が開催されます。

会期: 令和2年9月26日(土)~10月25日(日)

TAKEO

広報武雄 No.175 2020年9月号



CONTENTS

▶特集 #みんなの国勢調査

…裏表紙から

ニュース	with コロナ社会の里山資本と武雄の未来 たくさんの花がお出迎え!	ほか	…04
武雄市図書館・歴史資料館20th記念ページ			…01
7月議会臨時会			…06
カレンダー			…13
お知らせ	10月から古布は「もえるごみ」として出してください 健診を受けましょう		…15
おたんじょうおめでとう			…22

発行・編集 / 武雄市役所 企画部 広報課 ☎0954-23-9121
〒843-8639 佐賀県武雄市武雄町大字昭和12番地10
印刷 / 有限会社 四季の丘印刷



市長だより

令和元年8月豪雨から1年が経ちました。被災者の皆さんにとっては、本当に大変な1年だったと思います。皆さん一人一人の頑張りがたくさんの温かい支援のおかげで今の武雄があります。復旧・復興を成し遂げるまで、市を引続き全力を尽くしてまいります。

災害発生から市災害対策本部が解散されるまでの約1か月半、私は毎日の出来事や思いを手帳に記し、「あの災害を決して忘れない」という気持ちで、手帳はいつも鞆の中に入れていました。

その最後のページには、「平時のつながりが大事」と書いています。災害時に頼れるのはやっぱり「人」。制約の多い今の時代だからこそ、より意識的に、様々な手段で家族や友人、近所とのつながりを保ちたい。あなたのために。あなたの大切な人のために。

武雄市長 小松 政